

会議録（１）

会議の名称	飯能市児童福祉審議会
開催日時	平成30年10月12日（金） 開会 午前10時00分 閉会 午前11時38分
開催場所	飯能市子育て総合センター 研修室
会長氏名	細田 ヨリ子
出席委員	森田 明美 西川 達男 長棹 美枝子 和田 里美 田中 久美子 宮崎 哲男 竹内 章浩
欠席委員	小林 宏樹 木村 莉沙
説明者の職氏名	健康福祉部長 島田 茂 子育て支援課長 五十川 美也子 子育て支援課 主幹 横田 有司 主幹 山川 佳織 主査 梶田 政康 保育課長 根岸 隆 保育課 主幹 山岸 絵里子 主査 浅見 洋 富士見保育所上席所長 中村 留美 加治保育所上席所長 岩田 紀美子
傍聴者の数	0人
会議次第	別紙のとおり
配付資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	子育て支援課 課長 五十川 美也子 主幹 横田 有司 主幹 山川 佳織 主査 梶田 政康

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項

4 議 事

（１）子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について

配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行うとともに意見を受けた。

（２）わかば幼稚園の小規模保育事業の実施について

配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行うとともに意見を受けた。

（３）飯能市保育所（園）利用調整基準表の変更について

配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行うとともに意見を受けた。

上記議事３件について、市の案のとおり進めることでした承された。

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
子育て支援課長	ただいまから、平成30年度第2回飯能市児童福祉審議会を開会します。
事務局	続きまして、細田会長よりご挨拶を頂戴したいと存じます。
会長	(挨拶)
事務局	ありがとうございました。続きまして、島田健康福祉部長よりご挨拶を申し上げます。
部長	(挨拶)
事務局	次に、本日出席している職員を紹介いたします。
	(職員 自己紹介)
事務局	議事に入る前に、本日の委員の出席状況を報告いたします。ただいま、委員定数10名に対し、7名の出席をいただいています。長棹職務代理につきましては、遅れて出席する旨連絡をいただいています。
	飯能市児童福祉審議会条例第6条第2項の規定による2分の1以上の委員の出席がありますので、本日の審議会は成立いたします。また、本日の審議会は公開となっています。
	それでは、次第3の議事に入ります。議長は、条例の規定によりまして細田会長にお願いいたします。
議長	初めに、現在傍聴の希望はありませんが、議事の途中で傍聴の希望がありましたら、傍聴人の入室を許可いたします。
	それでは、議事(1) 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査についてを議題といたします。
	事務局から説明をお願いいたします。

子育て支援課長	資料 1～4 及び追加資料 1、2 に基づき、説明を行った。
議長	説明は以上です。委員の皆様から質問、意見はございますか。
森田委員	調査の内容について、補足説明を行った。
西川委員	中学生の生活に関する調査での回答者の性別について、1 女性、2 男性、3 答えたくないの表現は、教育委員会に確認して学校現場で混乱のないようにしていただきたい。
和田委員	幼児教育・保育の無償化について、すでに報道がされていることであるため、全く触れないこともできないと思います。そのようななかで、現在の表現で良いかと思います。
田中委員	地域子育て支援拠点の利用者についても、この無償化の件は関心をもっているのでは、良いかと思います。
竹内委員	中学生への調査の回答者の性別について、女性、男性、答えたくないの表現で良いかと思います。
保育課長	幼児教育・保育の無償化について、飯能市の 3 歳～5 歳児で在宅の児童は 50～60 人程度と想定していますので、保育所、または幼稚園への入園は可能であると考えています。また、0～2 歳児については、住民税非課税世帯が無償化になりますが、現在も保育料は無料になっていますので影響はないと考えます。
宮崎委員	資料 1 の問 16 で、無償化の措置を踏まえてご回答ください。と明記するからには、何らかの説明書類が必要かと思いますがいかがですか。
子育て支援課長	1 ページ目の下段で説明をしているところですが、問 16 の部分にもさらに注釈を書き加えていきたいと思っています。

宮崎委員	予定されている措置をフローチャートにして表したほうが分かりやすいのではないかと思います。これは要望です。
森田委員	仮のものは仮で、回答も仮のものとなる。飯能市の場合、3歳児以上は施設としても余裕があるので、大きな影響があるとは考えていません。あまり無償化を駆り立てると全体の調査自体が分からなくなってしまうと思っています。 幼稚園、保育園の現場の意見としてはどうでしょうか。
長棹職務代理	先日、県の研修会で県内各市町村の待機児童数の資料が配布されていましたが、飯能市は12名となっていました。全体として、0～2歳児は不足しているようですが、3歳児以上で不足しているのは、さいたま市や川口市だけのようでした。また、幼稚園の定員に対する充足率ですが、飯能市は46%でしたので、全く問題ないと思います。
保育課長	飯能市では、0～5歳児の人口は減少している状況ですが、保育の希望は増えています。幼稚園の充足率は低いとのことですが、保育に関してはその希望は増えているのが現況です。
西川委員	資料2の問3で兄弟姉妹の人数を聞いていますが、資料2だけ「お子様を含めて」という表現が抜けているので追加していただければと思います。 また、資料3の問28であなたの親は現在仕事をもっていますか。という表現ですが、子どもたちには分かりづらいのではないのでしょうか。
子育て支援課長	ご指摘のとおりでございますので、修正したいと思います。
西川委員	配布方法について、小学生の保護者用のアンケートはクラスの中で渡される児童と渡されない児童がいるのでしょうか。また、回収方法は担任の先生に渡すことになるのでしょうか。
子育て支援課長	小学生の保護者用のアンケートの配布方法については、学校の1クラスを選んで実施する予定です。回収方法は、学校では

	担任の先生が回収することになります。また、保育所等では回収箱も設置していきたいと思います。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	それでは、議事(1) 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査については以上といたします。次に議事(2) わかば幼稚園の小規模保育事業の実施についてを議題といたします。説明をお願いします。
保育課長	資料5～7及び参考資料に基づき、説明を行った。
議長	説明は以上です。委員の皆様から質問、意見はございますか。
森田委員	小規模保育事業は、飯能市では初めてですか。
保育課長	初めてになります。
森田委員	小規模保育事業の課題は、3歳児になったときにどこに行くかということですので、いわゆる連携園をどう考えているのかについてお聞きします。
保育課長	わかば幼稚園では、3歳以降は幼稚園に入園するか、また保育の希望がありましたら近くの公立保育所で受け入れをすることになると思います。
長棹職務代理	先ほど保育の需要は増えているという説明がありましたが、幼稚園の充足率が46%の状況であるので、需要があるのは0～2歳児までだと思います。その点については、行政の説明の仕方を正確にしていきたいと思います。
部長	飯能市の待機児童は12名でございますが、実際には入所保留の児童が77名ございました。特定の保育所を希望されるな

	どで待機児童にはカウントされない入所保留の児童についても、市としては解消していきたいと考えています。
和田委員	3歳児になって他の園に送り出す際には、しっかりと申し送りをしていただきたいと思います。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	それでは、議事(2)わかば幼稚園の小規模保育事業の実施については以上といたします。次に議事(3)飯能市保育所(園)利用調整基準表の変更についてを議題といたします。説明をお願いします。
保育課長	資料8に基づき、説明を行った。
議長	説明は以上です。委員の皆様から質問、意見はございますか。
宮崎委員	この表については利用調整基準表であって、保育に欠けるかどうかの判断基準は別にあるということなののでしょうか。
保育課長	現在は保育の必要性の認定という考え方になっており、例えば、就労のほか親が入院をしている場合や介護で子の保育ができない場合などです。基準表は、その必要度を判定しています。
森田委員	ひとり親の場合は、一人分の点数が加算されるという説明がありました。飯能市ではそのような計算になっているのでしょうか。
保育課長	ひとり親の場合、基準点数は父か、母の一人分が加算されます。その次に調整点数で36点、または34点が加算されることになります。

議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	それでは、議事(3)飯能市保育所(園)利用調整基準表の変更については以上といたします。
	以上を持ちまして、議事は終了とさせていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。
	これにて、議長の任を解かせていただきます。事務局にお返しします。
事務局	細田会長、ありがとうございました。
	続きまして、次第4の連絡事項ですが、委員の皆様から連絡事項はございますか。
	(連絡事項なし)
事務局	それでは、市から報告がございます。
保育課長	(待機児童対策の経過報告について)
子育て支援課長	(埼玉県虐待通報ダイヤルの開設について)
	(児童虐待防止推進月間の取組について)
事務局	事務局から連絡事項を申し上げます。
	(事務局より連絡事項)
事務局	最後に、閉会のことばを五十川子育て支援課長が申し上げます。
子育て支援課長	これを持ちまして平成30年度第2回飯能市児童福祉審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

